

おうしゅうエコ事業所 取組結果について（令和5年度分）

令和5年度、奥州市では、おうしゅうエコ事業所に95の事業所が登録し、環境配慮の取組を実践しています。登録事業所（令和5年度時点で登録していた95事業所）から市に報告いただいた、令和5年度分の取組結果の一部を紹介します。

9割以上の目標が達成されました！

■取組結果一覧表

取組結果	取組項目数
よくできた	530
できた	169
できなかった	41
まったくできなかった	10
総数	759

※登録事業所は複数の目標を定めているため、取組項目数が事業所登録数を上回っています。

■取組の感想、取組例

- ・書類保存を少なくし、web 保存に努めた。詰め替えなど積極的に行えた。今後も意識していきたい。（建設業）
- ・アイドリングストップを徹底し、ガソリン使用量が減った。回収作業時にガソリンは使用するため、減らす事によって経費削減し環境美化につながるので良かった。（卸売・小売業）
- ・電気料金や紙類など消耗品の高騰により、エコへの取り組みがますます重要であると認識を深めた。（分類不能の産業）
- ・従業員の省エネへの意識は高まっている。引き続き目標達成に向けて取り組んでいきたい。電気、ガス、水道、ガソリン、コピー用紙の使用量および料金について、集計およびグラフ化をおこない、掲示ならびに週礼で社員へ周知徹底をおこなった。（建設業）
- ・一部アイドリングストップ対応の車両導入しており、意識せずアイドリングストップを行うことができている。電子帳簿保存法も相まって、ペーパーレスに対して少しずつ意識できている。（サービス業）
- ・インボイス制度の実施により、一時的にペーパー保存が増加傾向になったが、保存ルールを改めて検討し取り組むことができた。同様に電帳法でもペーパー保存が増加傾向にあり、保存ルールの見直しに取り組んでいるところです。（卸売・小売業）
- ・取組前は、会社の電気使用量を把握していなかったもので、節電をあまり意識していませんでしたが、使用量を知ることによって節電を意識するきっかけとなりました。今後、二酸化炭素排出削減に向け燃料や水道等の節約も取り組んでいきたいと思います。（建設業）

おうしゅうエコ事業所

■取組の感想

今回の取組結果報告では、アイドリングストップや書類保存からデータ保存にするなど、使用する資源の削減に努めた事業所が多いようでした。また電気代の高騰により、電気使用量などに意識を向ける業者も増えてきているようです。環境に対する意識を社員に認識してもらうために、消耗品などの使用量を社内掲示する事業所もあるとのことでした。

エコ事業所の取組みのほかに、独自の活動を対外的にアピールする事業所も増え、環境に対する意識が向上しているように思います。今後とも、継続した取組をよろしくお願いいたします。